

平成27年度 3R活動推進フォーラム事業報告

I 組織運営

1. 理事会・総会

理事会・総会を平成27年5月18日（月）に法曹会館（東京都千代田区霞が関1-1-1）で開催し、①平成26年度事業報告及び収支決算、②平成27年度事業計画及び収支予算について議決した。

2. 企画・運営委員会

平成27年度企画・運営委員会を平成28年3月4日（金）に法曹会館（東京都千代田区霞が関1-1-1）で開催し、①平成27年度事業報告（案）、②平成28年度事業計画（案）等について御意見をいただいた。

II 会員の強化・拡充

1. 取組

- ①平成27年6月25日（木）の環境省主催の全国廃棄物・リサイクル行政主管課長会議資料に3R活動推進フォーラムの紹介及び入会案内を掲載していただいた。
- ②都道府県の未入会団体等には、メルマガ「3R・廃棄物ニュース」を配信するなど、広報に努めるとともに、県庁を訪問するなどして入会をお願いした。

2. 入会状況

平成27年度は、新たに7団体の入会と1団体が脱会し、会員は129団体（平成28年4月1日現在）となった。新たに入会した団体は、秋田県、山梨県、徳島県、福岡県、宮崎県、相模原市、松本市の7団体である。脱会した団体は、一般社団法人日本環境保健活動団体連合会の1団体で、法人解散に伴う脱会である。（会員名簿：P43）

III 3R推進全国大会関連事業

1. 第10回3R推進全国大会の開催

「第10回3R推進全国大会（以下、「3R推進全国大会」という。）」を平成27年11月21日（土）13時～17時に環境省、環境省中部地方環境事務所、福井県と共に、福井県生活学習館（ユウ・アイふくい）で開催した。なお、運営は公益財団法人廃棄物・3R研究財団と株式会社ダイナックス都市環境研究所が行った。

(1) 第10回3R推進全国大会

□開催日：平成27年11月21日（土）

□会場：福井県生活学習館（福井県福井市下六条町14-1）

□参加者数：380名

□プログラム

【第1部】記念式典

- ・主催者挨拶 井上信治環境副大臣、西川一誠福井県知事、崎田裕子 3R活動推進フォーラム副会長
- ・来賓挨拶 仲倉典克福井県議会議長
- ・表彰式 循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰（14企業、5団体、2個人）
3R促進ポスターコンクール表彰（最優秀賞 小学生3名、中学生1名）

【第2部】記念シンポジウム「食品廃棄物をはじめとした3Rの取組について」

- ・講演「持続可能な社会を目指して」

講師：ユニーグループホールディングス株式会社

執行役員・グループ環境社会貢献部長 百瀬則子氏

- ・特別発表「食べきり寸劇」

発表者：福井県連合婦人会の皆さん

- ・パネルディスカッション「全国食べきりサミット～おいしい日本を食べきろう～」

コーディネーター NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット理事長・

3R活動推進フォーラム副会長

崎田裕子氏

パネリスト 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課

循環型社会推進室長 田中良典氏

福井県安全環境部循環社会推進課主任

大石光紀氏

埼玉県環境部資源循環推進課長

豊田雅裕氏

山口県環境生活部廃棄物・リサイクル課主任技師

橋本浩太郎氏

大分県生活環境部地球環境対策課主事

村上美夕紀氏

長野県松本市環境部環境政策課長

土屋雄一氏

(2) 関連イベント

①施設見学

大会当日の午前、施設見学が行われ、参加者は終了後大会に参加した。

□日時：平成27年11月21日（土）8：30～12：00

参加者数：30名

□見学施設（中型バス2台）

・コース あぐりパワーアップセンター（福井県今立郡池田町魚見11-1）

②3R推進展示コーナー

環境省、環境省中部地方環境事務所、福井県など主催者による展示を始め、3R推進団体連絡会の8団体、リデュース・リユース・リサイクル推進協議会、持続可能な社会をつくる元気ネットの15団体が出展し、取組みなどを紹介した。なお、大会開会前には、井上環境副大臣、西川福井県知事、崎田3R活動推進フォーラム副会長が展示を視察した。

③3R体験コーナー

会場3階では福井県による3R工作、紙芝居、食べきりレシピ教室、食べきり運動の

歌ダンス、環境省中部地方環境事務所によるめぐりフードと親子料理教室などのコーナーが設けられ、大勢の親子連れが体験コーナーを楽しんでいた。

2. 平成27年度3R促進ポスターコンクールの実施

環境省と共催で平成27年度3R促進ポスターコンクールを、以下のように実施した。

□募集期間 平成27年5月18日～9月11日

□応募数	小学校低学年の部（1～2年生）	962点
	小学生中学年の部（3～4年生）	2,334点
	小学校高学年の部（5～6年生）	3,214点
	中学校の部	3,213点
	合計	9,723点

□選考 ・第一次審査委員会 平成27年10月2日（金）（公財）廃棄物・3R研究財団
・第二次審査委員会 平成27年10月19日（月）法曹会館 3階 富士の間

□入賞 各部門で最優秀賞1点、優秀賞3点、佳作10点、4部門計56点を選定

□表彰 平成27年11月21日（土）開催の3R推進全国大会式典で各部門の最優秀賞4名を表彰した。（1名欠席）その他の入賞者には賞状が送付された。

3. 循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰の推薦

環境省が実施する循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰に対して、3R活動推進フォーラムでは、平成18年度から循環型社会の形成について顕著な成果を上げている個人、企業又は団体について会員団体から推薦を受け、環境省に対して推薦を行っている。

平成27年度は、企業2件、個人1件を推薦し、個人1件が入賞した。

表彰式は、第10回3R推進全国大会式典の席で行われ、全体で14企業、5団体、2個人が受賞した。

【3R活動推進フォーラム推薦の受賞者】

<個人> 小川勲（一般社団法人全国産業廃棄物連合会推薦）

IV 連携・協働事業

1. 循環型社会形成推進セミナー等の開催

会員団体等との連携セミナー等を13回にわたって開催した。

（1）環境省実施の3R推進セミナーとの共催

①平成27年10月30日（金）13:00～16:30

□名称：循環・3Rシンポジウム

～食品ロス・食品リサイクルの最新動向と各主体間の連携を考える～

□主催：環境省、NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット、
3R活動推進フォーラム

□会場：国際ファッションセンター（KFC）11階「ROOM111」

□参加者数：78名

□内容：

<第1部>

- ・基調講演「食品ロス・食品リサイクルの最新動向」

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室長

田中良典氏

<第2部>事例発表

- ・事例発表1「生ごみバイオガス化事業～ごみの減量化・資源化～」

長岡市環境部長

茨木正春氏

- ・事例発表2「日本フードエコロジーの食品リサイクル・ループ構築」

株式会社日本フードエコロジーセンター代表取締役

高橋巧一氏

- ・事例発表3「松本市における食品ロス削減の取り組み」

松本市環境部環境政策課課長補佐

羽田野雅司氏

- ・事例発表4「3Rの推進と主体間の連携強化について」

NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット事務局長

鬼沢良子氏

<第3部>パネルディスカッション

コーディネーター

NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット理事長

崎田裕子氏

パネリスト

基調講演者及び各事例発表者

②平成28年1月15日（金）13：00～16：30

□名称：循環・3Rシンポジウム

～食品ロス・食品リサイクルの最新動向と各主体間の連携を考える～

□主催：環境省、北九州市、3R活動推進フォーラム

□会場：北九州国際会議場 2階「21会議室」

□参加者数：90名

□内容：

<第1部>

- ・基調講演「食品ロス・食品リサイクルの最新動向」

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室長

田中良典氏

<第2部>事例発表

- ・事例発表1「食品ロス削減の取り組みについて」

山口県環境生活部廃棄物・リサイクル課主任技師

橋本浩太郎氏

- ・事例発表2「食品ループの現状と課題」

楽しい株式会社代表取締役

松尾康志氏

- ・事例発表3「食品廃棄物の削減対策」

北九州市環境局循環社会推進部循環社会推進課長

梶原浩之氏

- ・事例発表4「2Rの推進と主体間連携」

京都大学名誉教授・京都市ごみ減量推進会議会長

高月紘氏

<第3部>パネルディスカッション

コーディネーター

京都大学名誉教授・京都市ごみ減量推進会議会長

高月紘氏

パネリスト

基調講演者及び各事例発表者

③平成28年1月26日(火) 13:00～16:05

□名称：循環・3R推進セミナー

～食品ロス・食品リサイクル等3Rの最新動向を考える～

□主催：環境省、兵庫県、3R活動推進フォーラム

□会場：尼崎市総合文化センター アルカイクホール・ミニ

□参加者数：60名

□内容：

<第1部> 基調講演「3Rの最新動向」

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課

リサイクル推進室室長補佐

鈴木弘幸氏

<第2部> 事例発表

・事例1 「一般廃棄物（生ごみ・紙ごみ）によるメタン発酵及び発電」

南但広域行政事務組合環境課次長

高岡好和氏

・事例2 「生活協同組合コープこうべの食品ロス・食品リサイクルの取組み」

生活協同組合コープこうべ企画政策部環境推進統括

益尾大祐氏

・事例3 「神戸市における食品ロス削減、及び食品リサイクルの取組み」

神戸市環境局環境政策部資源循環政策課長

岡田浩一氏

・事例4 「食品残渣やBDF等リサイクル」

浜田化学株式会社代表取締役

岡野嘉市氏

④平成28年2月8日(月) 13:00～16:05

□名称：循環・3R推進セミナー

～信頼と連携で実現する3Rの輪～

□主催：環境省、岩手県、3R活動推進フォーラム

□会場：盛岡地域交流センター（マリオス）188会議室

□参加者数：74名

□内容：

<第1部> 基調講演「小型家電リサイクル等の最新動向」

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課

リサイクル推進室室長補佐

森田有一氏

<第2部> 事例発表

・事例1 「3Rの推進と主体間連携強化」

NP0法人持続可能な社会をつくる元気ネット事務局長

鬼沢良子氏

・事例2 「川徳における環境活動の取組み」

株式会社川徳 CSR室 専門職課長

藤田吉雄氏

・事例3 「小型家電リサイクルへの取組み」

ニッコー・ファインメック株式会社代表取締役
・事例4「松本市における食品ロス削減の取り組み」
松本市環境部環境政策課課長補佐

小野寺真澄氏

羽田野雅司氏

⑤平成28年2月19日(金) 13:00～16:20

□名称：循環・3Rシンポジウム

～食品ロス・消費生活の中での3Rを考える～

□主催：環境省、徳島県、3R活動推進フォーラム

□会場：アスティとくしま 第1特別会議室

□参加者数：50名

□内容：

<第1部>

・基調講演「食品ロス・食品リサイクルの最新動向」

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室長

田中良典氏

<第2部>事例発表

・事例発表1「ゼロ・ウェイストの取り組み」

NPO法人ゼロ・ウェイストアカデミー理事長

坂野晶氏

・事例発表2「徳島におけるフードバンク事業について」

NPO法人フードバンクとくしま事務局長

川上健太氏

・事例発表3「おいしふくい食べきり運動」

福井県安全環境部循環社会推進課主任

大石光紀氏

・事例発表4「みんなで創る 持続可能な未来」

NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット理事長

崎田裕子氏

<第3部>パネルディスカッション

コーディネーター

NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット理事長

崎田裕子氏

パネリスト

基調講演者及び各事例発表者

(2) 3R推進団体連絡会との意見交換会共催

□名称：容器包装交流セミナー

～容器包装の3Rに関する市民・自治体・事業者との意見交換会～

主催：3R推進団体連絡会、3R活動推進フォーラム

①第1回 平成27年7月28日(火) 13:00～16:45

□会場：静岡県コンベンションセンターグランシップ 1001-1会議室

□参加者数：37名

□内容：

<第1部>事例発表

・事例1「静岡県における3Rの取組」

静岡県くらし・環境部環境局廃棄物リサイクル課専門監

田中喜久夫氏

- ・事例2 「ごみ減量化の歩みと課題について」
熱海市市民生活部協働環境課環境センター副主任 野口真道氏
- ・事例3 「地域のごみ減量活動と3Rの推進」
しずおか女性の会・環境カウンセラー 佐藤エイ子氏
- ・事例4 「市民・自治体・事業者の意見交換会と事業者の取り組み」
3R推進団体連絡会幹事 久保直紀氏

<第2部>グループ討論

- ・3つのワーキンググループによる意見交換
- ・全体総括（グループ報告、全体報告）

②第2回 平成27年10月9日（金）13：00～16：45

□会場：福井市地域交流プラザ（アオッサ）研修室601ABC

□参加者数：37名

□内容：

<第1部>事例発表

- ・事例1 「福井県の現状について」
福井県安全環境部循環社会推進課主任 大石光紀氏
- ・事例2 「福井市の一般廃棄物の現状」
福井市市民生活部清掃清美課主査 東屋博之氏
- ・事例3 「台所から考えるエコ」
環境省3Rマイスター 帰山順子氏
- ・事例4 「市民・自治体・事業者の意見交換会と事業者の取り組み」
3R推進団体連絡会幹事 久保直紀氏

<第2部>グループ討論

- ・3つのワーキンググループによる意見交換
- ・全体総括（グループ報告、全体報告）

③第3回 平成28年1月28日（木）13：00～16：45

□会場：ホテルブリランテ武蔵野 2階「サファイア」

□参加者数：58名

□内容：

<第1部>事例発表

- ・事例1 「食べきりSAITMA大作戦」
埼玉県環境部資源循環推進課主査 沖中利章氏
- ・事例2 「さいたま市における容器包装リサイクル」
さいたま市環境局資源循環推進部資源循環政策課長 島村和久氏
- ・事例3 「3Rに関する取組み事例」
NPO法人川口市民環境会議代表理事 浅羽理恵氏
- ・事例4 「楽しく学ぶ容器包装の3R」
NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット事務局長 鬼沢良子氏
- ・事例5 「市民・自治体・事業者の意見交換会と事業者の取り組み」

<第2部>グループ討論

- ・3つのワーキンググループによる意見交換
- ・全体総括（グループ報告、全体報告）

(3) 3 R活動推進フォーラムの自主事業による共催

①平成27年6月21日（日）14:00～16:00

□名称：「環境とやま県民会議総会」及び「エコライフ・アクト大会」
併催「レジ袋削減10億枚達成記念キャンペーン キックオフイベント」

□主催：富山県、3 R活動推進フォーラム

□会場：総曲輪フェリオ グランドプラザ

□参加者数：300名

□内容：

1. 開会
2. 挨拶 環境とやま県民会議議長 石井隆一知事
3. 富山県環境部門功労者表彰・環境月間ポスター表彰
4. 環境とやま県民会議活動方針報告
5. レジ袋削減10億枚達成記念キャンペーン キックオフ
6. 園児によるエコライフ実践エール
7. 白井貴子さんのトーク&ミニライブ

②平成27年10月16日（金）14:00～16:00

□名称：資源・リサイクルフォーラム

□主催：静岡県・静岡県環境衛生自治推進協会連合会・3 R活動推進フォーラム

□会場：静岡市民文化会館 中ホール

□参加者数：500名

□内容：

- ・講演「循環型社会の構築に向けた取組について」
株式会社セブン&アイホールディングス総務部資源リサイクル 藤乗氏
- ・事例発表「つながる農業」
農園カフェ Cafe Jaboticab 西川氏
- ・特別講演「暮らしの中で、生ごみとどう向き合うか」
NPO法人生ごみリサイクル全国ネットワーク理事長 松本氏

③平成27年9月10日（火）14:00～16:00

□名称：平成27年度廃棄物・3 R研究財団&3 R活動推進フォーラム年次報告会

□主催：公益財団法人廃棄物・3 R研究財団・3 R活動推進フォーラム

□会場：江戸東京博物館会議室

□参加者数：76名

□内容：

- ・特別講演「災害廃棄物対策に関する取組について」

- 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長 和田篤也氏
- ・調査研究等概要報告
 - 「災害廃棄物分野における人材育成システムの構築について」
 - (公財) 廃棄物・3R研究財団 上席研究員 森朋子氏
 - 「災害廃棄物処理の現地調査報告」
 - (公財) 廃棄物・3R研究財団 上席研究員 夏目吉行氏
 - 「災害廃棄物処理計画の策定と災害廃棄物情報プラットフォームの構築」
 - (公財) 廃棄物・3R研究財団 研究参与 高田光康氏
 - 「エネルギー源としての固形燃料 (RDF) の方向性」
 - (公財) 廃棄物・3R研究財団 上席研究員 渡辺洋一氏
 - 「3R活動推進フォーラムの活動報告」
 - 3R活動推進フォーラム事務局長 藤波博氏
 - 「新規事業実施状況」
 - (公財) 廃棄物・3R研究財団 経理担当部長 金井伸尚氏
 - ・総括 (公財) 廃棄物・3R研究財団理事長 田中勝氏

④平成28年1月19日(火) 14:00～16:45

- 名称：循環・3Rリレーセミナー
 - ～循環型社会の現状と課題の解決に向けて～
- 主催：リデュース・リユース・リサイクル推進協議会・3R活動推進フォーラム
- 会場：国際ファッションセンター (KFC) 2階ホール
- 参加者数：98名
- 内容：
 - <第1部> 基調講演「循環型社会に向けた将来展望」
 - リデュース・リユース・リサイクル推進協議会会長、
 - 3R活動推進フォーラム会長、慶應義塾大学経済学部教授 細田衛士氏
 - <第2部> 事例発表
 - ・事例1 「第三次循環型社会形成推進基本計画と今後のリサイクルの動向」
 - 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室長 田中良典氏
 - ・事例2 「欧州のRE/CE政策動向とその対応について」
 - 経済産業省産業技術環境局リサイクル推進課長 深瀬聡之氏
 - ・事例3 「食品ロスの削減に向けて」
 - 農林水産省食料産業局バイオマス循環資源課食品産業環境対策室長 石黒裕規氏

⑤平成28年2月5日(金) 13:30～16:30

- 名称：ごみ減量市民リーダー関係団体合同会議
- 主催：ごみ減量ネットワーク・3R活動推進フォーラム
- 会場：公益財団法人廃棄物・3R研究財団会議室
- 参加者数：20名

□内容：

廃棄物減量等推進員の活動活性化に向けた課題やその解決方法について、各団体間でどのような連携策が必要であるか、意見交換を行った。

2. 3R推進地方大会への協力

各地方環境事務所が中心となって開催する3R推進地方大会に対して後援等の協力を行うとともに、積極的にPRした。

①平成27年度3R推進北海道大会

- ・平成27年11月15日（金）札幌駅前地下広場
- ・平成27年11月28日（土）イオンモール苫小牧
- ・平成27年12月6日（火）札幌CAPO下谷地イベントホール

②3R推進東北大会 in せんだい2015 及び 3R推進東北大会 in せんだい2015

- ・平成27年9月6日（日）宮城県仙台市内
- ・平成27年9月20日（日）青森県弘前市内

③第10回3R推進関東大会

- ・平成27年10月4日（日）新潟市環境フェア一内

3. その他の後援・協賛等

(1) 後援

①実践活動としてのスチール缶を含む集団回収を通じて環境学習に取り組む小学校への支援事業

- ・実施主体：スチール缶リサイクル協会
- ・期間：平成27年度

②建設副産物リサイクル広報ポスター

- ・実施主体：建設副産物リサイクル広報推進会議
- ・掲出期間：平成27年10月1日～平成28年9月30日

③2015建設リサイクル技術発表会・技術展示会

- ・主催：建設副産物リサイクル広報推進会議、中国地方建設副産物対策推進委員会
- ・開催期日：平成27年6月3日（水）

④第9回容器包装3R推進フォーラム

- ・主催：3R推進団体連絡会
- ・開催期日・場所：平成27年10月19日（月）東京都北区「北とぴあ」

⑤ごみ減量市民リーダー養成連続セミナー

- ・主催：大阪ごみ減量推進会議
- ・期間：平成27年10月27日～平成28年1月13日（全5回）

(2) 協賛

①平成27年度環境衛生週間

- ・主唱：環境省、都道府県及び市町村
- ・期間：平成27年9月24日～10月1日

②第14回「産業廃棄物と環境を考える全国大会」

- ・主催：(公社) 全国産業廃棄物連合会、(公財) 日本産業廃棄物処理振興センター、(公財) 産業廃棄物処理事業振興財団
- ・開催期日・場所：平成27年11月6日(金) ホテルニューオータニ佐賀

(3) 協力

①平成27年度「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」

- ・実施主体：環境省、内閣府、総務省、農林水産省、経済産業省、国土交通省他関係省庁、都道府県等
- ・期間：平成27年5月30日(土)～6月5日(金)

②第8回3R・低炭素社会検定

- ・主催：3R・低炭素社会検定実行委員会
- ・試験日：平成28年1月10日(日)

(4) 講師派遣

- 3R・低炭素社会検定講習会講師(3R・低炭素社会検定実行委員会主催)
- 平成27年11月28日(土) (一社) 地球温暖化防止全国ネット会議室
- 平成27年12月5日(土) (一社) 地球温暖化防止全国ネット会議室

(5) 散乱防止美化キャンペーン(スチール缶リサイクル協会と連携参加)

自治体を実施する漂着ごみ回収への参加、スチール缶リサイクル協会が実施している駅での美化キャンペーンへ連携参加している。

- ① 平成27年5月23日(土) 北海道釧路市内
- ② 平成27年10月17日(土) 岡山県岡山市内

V 広報普及活動

1. 環境にやさしい買い物キャンペーンの実施

循環型社会の構築に向けて、国民一人ひとりの環境についての理解を深めるとともに、循環に配慮した持続可能なライフスタイルへの変革を促すことを目的として、毎年、10月の3R推進月間に環境省、経済産業省とともに「環境にやさしい買い物キャンペーン」の実施を都道府県、流通事業者に呼びかけており、平成27年度は、47都道府県、37事業者(57,021店舗)で実施された。

2. 展示会への出展

(1) アピタエコ博

- 開催日：平成27年5月16日(土)～17日(日)
- 会場：アピタ富山本店イベントスペース

(2) エコライフ・フェア2015

- 開催日：平成27年6月6日(土)～7日(日)
- 会場：都立代々木公園ケヤキ並木及びイベント広場

(3) エコプロダクツ川越2015

- 開催日：平成27年8月2日(日)

- 会 場：川越市環境プラザ「つばさ館」
- (4) 福井市環境フェア
開催日：平成27年10月10日（土）～12日（祝）
会 場：福井新聞社・福井放送本社前イベント広場
- (5) 第10回3R推進全国大会内展示コーナー
開催日：平成27年11月21日（土）
会 場：福井県生活学習館（ユウ・アイふくい）

3. 出版物等の発行

- (1) 年次報告書（2015版）の作成
3R活動推進フォーラムの平成26年度の事業を中心に報告書を作成、ホームページに掲載し、会員、都道府県等関係先に案内した。
- (2) 平成27年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」実施報告書の作成
環境省、経済産業省と「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施、都道府県及び流通事業者の実施報告書を作成、全国都道府県、流通事業者等に送付した。
- (3) 3R活動先進事例集2015の作成
平成27年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰受賞者の取組をまとめた3R先進活動事例集を作成し、都道府県、会員等に送付した。
- (4) その他
・ 3R推進月間用ポスターの作成
平成27年度3R促進ポスターコンクール入賞作品をデザインした2種類の3R推進月間用のポスターデータを作成し、希望者に提供した。

4. インターネットを活用した情報発信

- (1) ホームページによる情報発信
ホームページに各種お知らせ、開催イベントの様式及び関連資料、メルマガ等掲載した。
- (2) メルマガ「3R・廃棄物ニュース」の配信
関係省庁、都道府県、政令指定都市、会員団体等の情報を月3回配信した。
- (3) 3R活動推進フォーラム事務局通信の配信
会員向けに事務局の業務報告などを事務局通信として6回配信した。

5. 新聞・雑誌等における記事・広告掲載等

- (1) 記事
- ①福井新聞
平成27年11月22日 3R推進全国大会開催
 - ②県民福井新聞
平成27年11月22日 3R推進全国大会開催
 - ③中日新聞

平成27年11月24日 3R推進全国大会開催

④環境新聞

平成27年11月18日 3R推進全国大会開催（開催告知広告）

⑤ウェイト・マネジメント

平成27年11月25日 3R推進全国大会開催（開催告知広告）

平成27年12月5日 3R推進全国大会開催

⑥循環経済新聞

平成27年11月30日 3R推進全国大会開催

⑦月刊廃棄物

平成28年1月号 3R推進全国大会開催

(2) 広告

①ウェイト・マネジメント

平成27年11月15日付第10回3R推進全国大会特集連名広告

②環境新聞

平成27年11月11日付環境新聞創設50周年名刺公告

平成28年1月1日付新年特集号

6. Rマーク表示の啓発・普及

Rマーク（再生紙使用マーク）について、環境省が策定した環境表示ガイドラインの表示方法等広報に努めた。

VI 会員サービスの充実

1. 会員との連携・協働事業の実施

自治体、団体会員とセミナー等を開催した。

2. 情報の発信・共有化

(1) 会員のイベント情報等をメルマガで配信（前掲）

月3回配信しているメルマガ「3R・廃棄物ニュース」（前掲）に会員のイベント情報等を掲載した。

(2) 3R活動推進フォーラム事務局通信の配信（前掲）

事業の進捗状況や事務局の状況を会員に報告する事務局通信を配信した。

(3) ホームページの会員ページによる情報提供

①年次報告書2015版等をホームページ上に掲載した。

②ホームページの会員ページにおいて行政資料等会員向け情報を掲載した。

3. 年次報告会資料の会員割引

・平成27年9月5日（金）の公益財団法人廃棄物・3R研究財団との共催による年次報告会の資料については、一般参加者3,000円のところ、会員割引で2,000円とした。

4. 3Rグッズ等の配布

(1) 3R推進月間用ポスターデータの配布

平成26年度3R促進ポスターコンクール入賞作品をデザインした3R推進月間用ポスター2種のデータを作成、10月の3R推進月間を中心に希望者に無料で配布した。

(2) クリアファイルの販売・配布

平成26年度3R促進ポスターコンクール最優秀作品をデザインしたクリアファイルを作成し、実費による販売、3R啓発用に展示会等での配布を行った。